



### ビーチ・クリーンアップ

「海の日」の7月18日(月・祝)、鹿子前地区、俵ヶ浦地区で「海をきれいにビーチ・クリーンアップ」(佐世保市海の日協賛会主催)が実施されました。21回目となる今回は150人を超える陸上自衛隊相浦駐屯地の皆さん(左下)やSSK協力事業協同組合に所属するフィリピンからの技能実習生21人(右下)など、約800人の皆さんが清掃活動を行いました。このほか、前日に行われた浅子地区の清掃活動には約200人が参加しました。

### 災害時に救助犬出動

7月20日(水)、本市は「災害時等における災害救助犬の出動に関する協定」をNPO法人ジャパン使役犬活動センター(指方町)と締結しました。同センターは使役犬(人のために働くよう訓練された犬)の育成や派遣などを行う団体で、今回の協定締結により、大規模災害など人命救助や捜索活動が必要な場合に、災害救助犬チームを現場に派遣することができるようになりました。この日は締結式を市長応接室で行い、松尾晴美理事長(右から2人目)や関係者、救助犬のジャーマンシェパード3頭が出席しました。



### 瀋陽市の青少年サッカー交流事業へ

7月26日(火)、中国瀋陽市で開催される青少年サッカー交流事業「和平杯」(8月4日～8日)に参加する市内チーム「Verslien FC」の選手や関係者が市役所を訪れました。和平杯には、中国、ロシア、韓国、カナダのほか、日本からは佐賀県のチームと「Verslien FC」が参加します。佐世保からは2年連続2回目の参加となります。この日、朝長市長を表敬訪問した選手たちは「貴重な海外遠征で精一杯頑張りたい」「外国の選手とコミュニケーションをとってみたい」などと、それぞれに抱負を述べました。



# 長崎教会群を 世界遺産に推薦へ

7月25日(月)、文部科学省の文化審議会が開催され、本市の黒島の集落を含む「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」が、本年度のユネスコへの世界文化遺産の推薦候補として選定されました。

イコモス中間報告に端を発する本年2月の推薦取り下げなど幾多の困難を乗り越え、推薦取り下げから短期間のうちに再び推薦候補に選定される快挙を成し遂げることであり、大変嬉しく思います。

これまでの取り組みに多大にご理解とご協力をいただいた地元黒島地区の住民や関係者の皆さま方に改めて感謝の意を表しますとともに、一体となって施策に取り組んだ長崎県や関係市町の皆さまに厚くお礼を申し上げます。

今後も「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の平成30年の登録実現に向け、長崎県や関係市町と連携を密にするとともに、市民の皆さまと一体となって全力で取り組んでいきたいと思っております。

佐世保市長 朝長 則男

黒島天主堂のPR・活用に関する問い合わせ

☎観光課 ☎24-1111

黒島天主堂の歴史・文化財に関する問い合わせ

☎社会教育課 ☎24-1111

広報ささぼ 平成28年1月号

特集「今動きだす、黒島」

